

# 《子供流離譚》

## 图书基本信息

书名：《子供流離譚》

13位ISBN编号：9784788503778

出版时间：1990-8-3

作者：大塚英志

页数：275

版权说明：本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介以及在线试读，请支持正版图书。

更多资源请访问：[www.tushu111.com](http://www.tushu111.com)

# 《子供流離譚》

## 内容概要

親を捨て家を捨て自ら みなしご 捨て子 になろうとする子供たち。彼らはどこへ行こうとするのか。通過儀礼の喪われた現代において成熟はいかにして可能かを、最近の子供たちをめぐる事件のなかに探り、消費社会の隠された欲望を鮮やかに別抉する。

# 《子供流離譚》

## 書籍目録

プロローグ 山姥の書物のために

「神戸の叔母さん」考 柳田国男の神隠し体験

ACT1 子供追放

まんがにとって子供とは何か 捨て子のまんが史

異界へ追いやられる子供たち

「山の人生」考 「恢復」のための物語について

ほか

ACT2 籠りと供犠

籠るための「部屋」

吉本ばななと「みなしご」の寓話

ミもフタもない時代を終えるための庄司薫論方法序説

ほか

ACT3 山婆と姥皮

今田勇子論 死のグレートマザーをめぐる

産む性としての少年 性差の少女まんが史のために

少女殺しという主題 大島弓子『いちご物語』をめぐる

ほか

エピローグ オカマの母のモラル

# 《子供流離譚》

## 精彩短评

1、ほぼ妄想（？）だけど想像以上に面白かった。飯屋の話は興味深い。

# 《子供流離譚》

## 版权说明

本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介，请支持正版图书。

更多资源请访问：[www.tushu111.com](http://www.tushu111.com)